

### 3.PAC製作・秋元松代＝作

## 「七人みさき」 多国語版リーディング公演 一日英字幕付

(全席自由)

隔絶した村の人間模様が展開する70年代の名作。

アジア諸国の俳優がそれぞれの母国語で台詞を話す。

演出：ニールム・マン・シン・チョウドゥリ (The Company 芸術監督/インド)

出演 (アルファベット順)

アダム・フロノフスキ (英語)

モハメッド・フィタ・ヘルミ (マレー語・英語)

岩崎早百合 (日本語)

テームス・リン・ヘイ・アン (中国語・英語)

本居蓮 (日本語)

申瑞季 (日本語・韓国語)

ナオミ・スリカンディ (インドネシア語・英語)

たむらみずほ (日本語)

黄愛明 (マレー語・中国語)

ジャック・ヤブート (タガログ語・英語)

山口晴記 (日本語)

10月16日(土) 14:00開演 会場：横浜関内ホール(小) (TEL045-662-1221) 料金：一般2,500円(当日2,800円) [PAC] 1,500円

10月21日(木) 19:00開演 会場：京都ART COMPLEX 1928 (TEL075-254-6520) 料金：一般2,500円(当日2,800円) [PAC] 1,500円

チケット取扱：国際舞台芸術交流センター 03-3423-6235 チケットぴあ 0570-02-9999

「七人みさき」は日本と海外の国際共同として国際芸術カーニバルが製作する作品です。アジアを中心に出演者を募って主要な登場人物を決定し、出演者が各自の母国語に直した多国語版台本を使い(日本語は原作のまま)、演出家の脚色に沿ってドラマ・リーディング形式の公演を実施します。(今回のリーディングはwork in Progressとして扱い、将来的には多国語作品として本格的に公演することを視野にしています。)

本作品は日本的かつ伝統的な枠組みながら、人間の根底に触れる普遍性と現代的な葛藤の構図をもっており、テーマ(因習、過疎、地域開発、男女問題など)、プロット、登場人物のどれも奥が深く、現代日本の地域社会やアジアの問題に通じる様々な切り口が考えられます。また、新劇というカテゴリの中で語られることの多かった作品ですが、日本語(土佐地方の方言)が紡ぎ出す独特の情緒は、オーソドックスな手法を超えた上演の中でも活かすことが可能であり、新たな劇作法を成立させるでしょう。

辺境にある美しい言葉を使うことで作者が探究してきたことは、標準語では伝えきれない奥深さや手ごたえであり、言葉を探していく中で自分の言おうとしていることや考えていることが選択されていくというダイナミズムです。

アジアの言語では、言葉の底に流れる感情や儀式性にはアジア各地で(同じアジアである)日本と共通点が多いことに注目し、それぞれが異なる言語で表わすことで生じる言葉の壁による不自由さに抵抗することで、逆に思惟の表出やコミュニケーションに力強さが加わることが期待されます。

「七人みさき」には、アジア各地の言語がもつ音として美しさをもたらす効果を活かせるプレームがあります。土佐地方の方言による台詞の流れには独特のリズムがありますが、それはアジアの鼓動と一致しており、作品の基調をなしている儀式性とも深く関連しているのです。

「七人みさき」における男女関係の複雑さはコミュニティの因習に根ざしており、登場人物を取り巻くさらに大きな社会的状況はアジア各地の現実とオーバーラップしてみえます。影村を秘境として脚光を浴びさせようとする主人公の独善性と、移住に抵抗のある村人の土地に対する執着や神事へのこだわりは、現代における西洋的合理(功利)主義と東洋的慣習尊重との対立にも通じるのです。アジア各地の芸術家による協同作業によって、女性の情念というテーマのみならず、アジアの現代的な問題として捉えることができる骨太な構造にも光をあてることを意図しています。

秋元松代「七人みさき」

劇作家の故・秋元松代は日本各地の説話・伝説などに材を採った重厚な作風によって国内外で高い評価を受けている。「七人みさき」は、1970年に上映されたNHKの芸術祭参加テレビドラマとして書き下ろされたが、後に舞台上演のための戯曲として完成し、1975年には読売文学賞を受賞している。1976年に劇団民芸製作で全国巡回公演が実施され、1991年には蜷川幸雄演出の銀座セゾン劇場(現在ル・テアトロ銀座)公演と演劇集団円シアターサンモール公演が製作された。

# 国際芸術カーニバル2004

Poly-national Arts Carnival 2004 in YOKOHAMA・KANAZAWA・KYOTO



## 横浜・金沢・京都 [PAC]

[PAC]は、国際舞台芸術交流センターが長期的に展開している芸術と教育・文化を結ぶ計画(P\*E\*A\*C\*E—Projects Education Arts Culture Evolution)の一環です。海外と日本、首都圏と地方に橋をかけ、芸術家と地域の文化施設・教育機関や住民をつなぐ触媒として、人と情報のネットワークを強化して舞台芸術の発展をはかるため、今年初めて開催されます。

[PAC]は、できる限り多くの人々に舞台芸術の面白さを実感してもらおうと、様々なジャンルの作品をまとめて短期間に日本各地をツアーする小さな芸術祭です。芸術的な質の高さはもちろんですが、気軽に劇場に立ち寄る楽しさを満喫できる、そういう催しを目指しています。これからの成長に乞うご期待!

開催期間：〈横浜〉10月10日(木)~10月16日(土) 〈金沢〉10月17日(日)~10月19日(火) 〈京都〉10月20日(水)~10月23日(土)

### プログラム



#### 1.水嶋一江+ストリンググラフィ・アンサンブル

### 「秋のコンサート」

糸電話の原理を応用した独特の楽器(紙コップと糸)の演奏。ポップスからオリジナル曲まで



#### 2.フィジカルシアターDEREVO (ロシア・ドイツの身体表現グループ)

### 「島々(Islands)」

ヘミングウェイの遺作に触発されたイメージを拡げる様々な動きの手法を取り入れた豊かな表現と卓越した技術



#### 3.PAC製作・秋元松代＝作

### 「七人みさき」 多国語版リーディング公演 一日英字幕付

隔絶した村の人間模様が展開する70年代の名作。アジア諸国の俳優がそれぞれの母国語で台詞を話します。

#### エンジェル・パス 9,800円

国際芸術カーニバルを応援して下さる方に。パス料金にはご支援金が含まれます。

特典1.すべての公演のチケット料金が含まれます。(要予約) 2.ワークショップをご見学できます。(見学のみのみ) 3.エンジェル・キットの引換券(総合プログラム入り) 4.支援者の交流会にご招待(1回限り)。

#### [PAC]パス1,000円

国際芸術カーニバルの作品を複数ご覧下さる方に。

特典1.〈[PAC]特別料金〉でご覧になれます。 2.[PAC]キット引換券(総合プログラム入り) 3.ワークショップに参加できます(料金別途)

お問い合わせ、パス・チケットのお申込みは 国際舞台芸術交流センター(PARC)まで

TEL:03-3423-6235/FAX:03-3423-7597 E-mail: parc@jah.ne.jp

〒106-0032港区六本木7-12-6B URL:http://www.jah.ne.jp/~parc

※各公演の開演時刻やチケット料金については添付のスケジュール表をご参照下さい

芸術文化振興基金助成事業

M [社]企業メセナ協議会認定

(主 催) NPO法人 国際舞台芸術交流センター (PARC)

(共 催) 神奈川県民ホール [財団法人神奈川芸術文化財団]

横浜赤レンガ倉庫1号館

金沢市民芸術村アクションプラン実行委員会

(提 携) ART COMPLEX 1928

(後 援) 神奈川県・京都府・東京ドイツ文化センター/京都ドイツ文化センター

(協 力) 京都造形芸術大学/丸茂電機株式会社

金沢舞踏館/アングルス/オフィス・クロシェット/K-CUBIC

(招 聘) ポイント東京株式会社

この秋生まれたばかりの小さな芸術祭、  
あなたも一緒に育ててゆきませんか？

関西から  
文化力  
POWER OF CULTURE



# 1.水嶋一江+ストリングラフィ・アンサンブル

## 「秋のコンサート」

(全席自由) ※本公演は小学生以上のお客様向けです。  
※公演団のホームページ <http://www.stringraphy.com>

何十本も張り巡らされた絹糸と宙に浮いているような紙コップの楽器が紡ぎ出すデリケートな音楽。まるでダンスしているように優雅に糸と戯れる5人の奏者たち。童謡やポップスからオリジナル曲まで、不思議な音の空間が幅広い層の音楽ファンを魅了します。

作曲・編曲/ソプラノパート担当:水嶋一江  
アルトパート担当:篠原 元子  
ベースパート担当:KIKU  
アルトパート担当:鈴木 美奈子  
ベースパート担当:向山 峰子  
プロデューサー:八重樫 みどり

曲目(予定)  
ビバルディ「春」  
「戦場のメリークリスマス」  
「佐渡おけさ」  
オリジナル曲「Fading Autumn」  
「トカトカ」(新曲)ほか

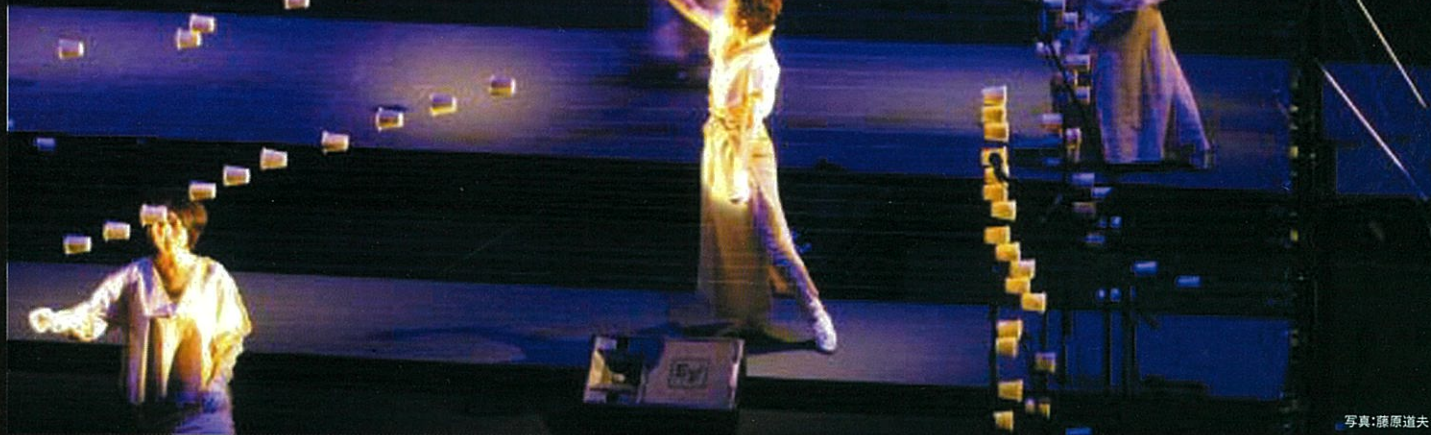


写真:藤原道夫

### 〈横浜〉

公演日:平成16年10月10日(日) 18:30 10月11日(月) 16:00  
会場:神奈川県民ホール6階大会議室(ロビーでドリンクサービス付)  
料金:一般2,800円(当日3,000円) [PAC] 2,000円  
チケット取扱:国際舞台芸術交流センター 03-3423-6235  
チケットぴあ 0570-02-9999  
県民ホールチケットセンター 045-662-8866 (休館日除く10:00-18:00)  
音楽堂チケットセンター 045-263-2255 (休館日除く10:00-17:00)  
※10月11日(月)14:00より上記会場でワークショップあり(小学4年生以上)

### 〈金沢〉

公演日:平成16年10月18日(月) 19:00  
会場:金沢市民芸術村ドラマ工房  
料金:一般2,300円(当日2,500円) [PAC] 1,500円  
チケット取扱:金沢市民芸術村 076-265-8300 / 109香林坊プレイガイド 076-220-5155  
国際舞台芸術交流センター 03-3423-6235 / チケットぴあ 0570-02-9999  
※10月17日(日)15:00よりパフォーミング・スクエアでワークショップあり(小学4年生以上)

### 〈京都〉

公演日:平成16年10月20日(水) 19:00  
会場:京都府立府民ホールALTI (TEL075-441-1414)  
料金:一般2,800円(当日3,000円) [PAC] 2,000円  
チケット取扱:国際舞台芸術交流センター 03-3423-6235  
チケットぴあ 0570-02-9999

水嶋一江は桐朋学園大学卒業後、カルフォルニア大学作曲科で修士課程終了。山形県月山の麓で行われたパフォーマンス・フェスティバルに参加した際に、森の中で木と木の間に糸を張り、森全体を楽器にして演奏してみたいとひらめいたことからストリングラフィが誕生した。1992年に演劇、ダンスなどのプロデュースをしていた八重樫みどりと共にスタジオ・イヴを結成。その独自性がジャンルや文化的背景の違いを超えて注目され、シンガポールのエスプラネード劇場のオープニングやオーストリアのドナウ・フェスティバルなどに招聘される。地域社会との交流にも非常に積極的で、日本各地の芸術・文化的催しで公演・ワークショップを実施している。



写真:八重樫みどり



写真:藤原道夫

# 2.フィジカルシアター-DEREVO (ロシア・ドイツの身体表現グループ)

## 「島々(Islands)」

(全席自由) ※公演団のホームページ <http://www.derevo.org/>

初来日!

無言劇? コンテンポラリー・ダンス? 舞踏?  
深い孤独と無限の優しさに包まれた不思議な癒しのパフォーマンス

現在はドレスデン(ドイツ)に拠点を置くDEREVOは、1988年に Санкт・ペテルブルグ(ロシア)で結成された、身体表現のグループで、エジンバラをはじめヨーロッパ各地のフェスティバルで絶賛を浴び、欧米のみならずアジアにも頻りにツアーしています。演出家のアダシンスキーは大野一雄氏に心酔しており、動きに舞踏の影響が色濃く見られます。これまでに発表された作品群の底を流れる感性は独特で、西ヨーロッパの洗練とひと味違うノスタルジックな味わいを残しています。代表作は“ONCE” “LA DIVINA COMMEDIA” “REFLECTION” など。“Sud. Grenze” という映像作品もあります。

演出・出演:アントン・アダシンスキー  
出演:アダム・リード  
タチアナ・ハバロヴァ  
エレナ・ヤロヴァイア  
ヤエル・カラヴァン  
音響:デミトリ・アブラモフ  
照明:ファルク・ディトリヒ  
舞台技術:カーラ・レイナルツ  
製作:チェスター・ミュラー

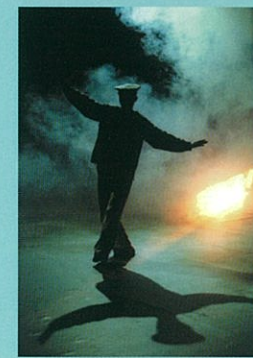


写真:アントン・アダシンスキー  
エレナ・ヤロヴァイア

“君、いったい全体どうしたっていうんだ?”  
一般の駆逐艦が、もうひとつに尋ねた。  
“ひどい様子じゃないか!”  
“...錨で繋ぎとめられてしまった”

“この作品は、鋭利なメスで船の舳先に刻まれたかのように、かなたへ広漠とつづく宇宙の感覚を呼び覚ます...” ガゼッタ紙(ロシア)

“素晴らしい音楽と見事な照明の中で見せた、最高の技に裏付けられた核となる4人の演技。これはデレヴォの最も躍動的で、最もデリケートな作品である...” ザ・タイムズ紙(英国)

- MIMOS現代マイム国際フェスティバル“批評家賞”
- 国際文化Ludwig Forum “革新賞”(ドイツ)
- エジンバラフェスティバル・フリンジ FRINGE FIRSTとTOTAL THEATRE AWARD賞(スコットランド)
- 国際ワンダーシアター・フェスティバル公共賞(ドイツ)
- Zarskoje Zeto “芸術賞”(ロシア)などを受賞

### 〈横浜〉

日時:2004年10月14日(木)・10月15日(金) 19:00開演  
会場:横浜赤レンガ倉庫1号館(TEL045-211-1515)  
料金:一般3,500円(当日3,800円) [PAC] 2,800円  
チケット取扱:横浜赤レンガ倉庫1号館 045-211-1515 年中無休10:00-21:00  
チケットぴあ 0570-02-9999 (音声認識予約)  
国際舞台芸術交流センター 03-3423-6235  
※10月16日(土)13:00より関内ホールリハーサル室でワークショップあり

### 〈金沢〉

日時:2004年10月19日(火) 19:00開演  
会場:金沢市民芸術村パフォーミング・スクエア  
料金:一般2,800円(当日3,000円) [PAC] 2,000円  
チケット取扱:金沢市民芸術村 076-265-8300  
109香林坊プレイガイド 076-220-5155  
チケットぴあ 0570-02-9999 (音声認識予約)  
国際舞台芸術交流センター 03-3423-6235  
※10月17日(日)19:00より上記会場でワークショップあり

### 〈京都〉

日時:2004年10月22日(金) 19:00開演  
会場:京都芸術劇場[春秋座]  
料金:一般3,300円(当日3,800円) 学生2,000円(当日2,500円) [PAC] 2,500円  
チケット取扱:京都芸術劇場チケットセンター 075-791-8240 平日10:00-17:00  
チケットぴあ 0570-02-9999 (音声認識予約)  
国際舞台芸術交流センター 03-3423-6235

かなざわ演劇祭参加作品

